

いのりょうの ひろば

Vol.245
2020.7.25



TAKA TSUKI General Hospital

- 1面 胃がん検診の現在、未来
- 2面 免疫力を上げるために
- 3面 地域医療連携
「かすや整形外科・骨粗しょう症クリニック」
- 4面 高槻病院にはどんな医師がいるの？
ご意見箱 Q & A

胃がん検診の

現在、未来

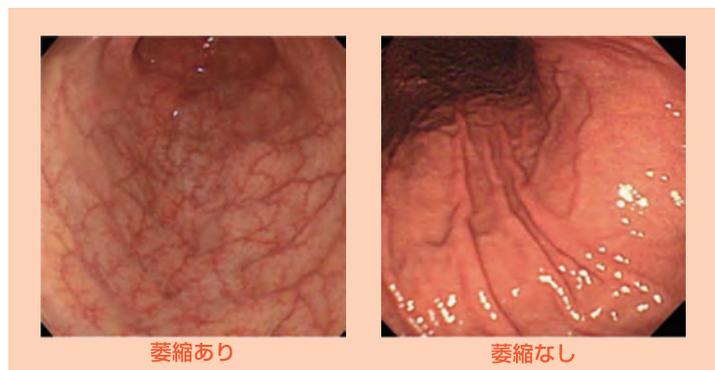
胃内視鏡検査が 実施可能に

胃がん検診は、従来、胃X線検査（バリウムを飲んでレントゲンで撮影する）が主流でした。胃X線検査では「要精密検査」となると、胃内視鏡検査を受ける必要がありました。しかし2016年の厚生労働省指針改定により多くの自治体で、はじめから胃内視鏡検査を選択できるようになりました。高槻市の平成30年度集計では、胃X線検査で発見困難であった早期のがんが胃内視鏡検査で多数発見され、その多くは内視鏡を使って治療されています。当院でも高槻市民、島本町民の方を対象に胃内視鏡検査による胃がん検診を実施しており（詳細は高槻市、島本町HPを参照）、経鼻、経口内視鏡のいずれでも対応しています。ただし、自治体の費用負担はあくまで内視鏡観察のみで、生検（組織の一部を採取し病理検査を行う）を実施すると追加費用分は保険診療扱いとなり

ます。また静脈麻酔などの鎮静を希望される方や、血を固まりにくくする薬を服用している方は、医療機関（消化器科）を先に受診することをおすすめします。

胃がんとピロリ菌

日本人の胃がん罹患者の約99%がピロリ菌感染歴を有するともいわれています。ピロリ菌持続感染による胃粘膜の



消化器内科 部長
大須賀 達也

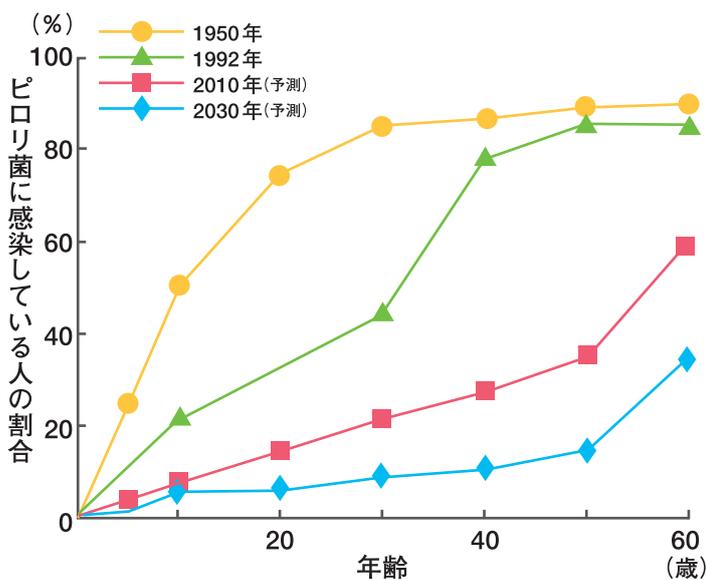
ピロリ菌未感染時代への 転換期

度が個々で異なるため、医師とも是非ご相談ください。

萎縮(写真)は胃がんのリスクといわれ、自治体によっては若い年代でもピロリ菌検診が行われています(高槻市では30歳から49歳が対象)。ピロリ菌が陽性の場合、胃内視鏡検査でピロリ菌が関連する胃炎などがあれば、抗生剤服用による除菌治療も保険で認められています。除菌後の胃がん検診の間隔はどうすればよいかは、年齢や胃粘膜萎縮の程度が個々で異なるため、医師とも是非ご相談ください。

ピロリ菌は幼少期に感染しやすいとされ、衛生状態の改善により日本人では世代ごとに保菌者は減少しています。そのため胃がんは今後減少していくことが予想されています。ピロリ菌感染者、除菌をすすめた既感染者、未感染者が混在している状況の中で、今後の胃がん検診もリスクに応じた形に変わっていくでしょう。

日本人のピロリ菌感染率の過去と将来予測



北海道大学 浅香正博先生の研究報告(2009年)

免疫力を上げるために

腸内環境を整えましょう

栄養管理科 主任 中川 弘子

収束のきざしが見えない新型コロナウイルス。手洗いやマスクなどで感染を防ぐとともに、自身の免疫力も上げましょう。免疫力を上げるためには、毎日きちんと眠り、疲れや冷えなどの不調がない、免疫細胞が働きやすい体を作ることが大切です。免疫細胞の約70%は腸内の粘膜に存在し、体全体の免疫機能を支えています。腸内環境が良好であれば、免疫力が上がります。腸内環境を整え、便通を整える食事を意識していきましょう。

①腸の好物「食物繊維」を毎食食べましょう。
(野菜全般、きのこ、海藻類、いも類、豆類など)

②植物性乳酸菌を腸に届けるために発酵食品を積極的に食べましょう。(納豆、みそ、ぬか漬、酢、甘酒など)

③免疫抗体の材料となるたんぱく質を多く含む食品も毎日、適量食べましょう。(大豆製品、肉、魚、卵など)

④腸の敵・ストレスにはビタミンCが効果あり。(ピーマン、ブロッコリー、モロヘイヤ、柑橘類、キウイフルーツなど)

⑤よい油を適量とれば、腸が強くなり免疫力が上がります。(エゴマ油、アマニ油を積極的に利用。但し、加熱調理には向きません。普段使いにはオリーブオイルがおすすめ)

この他にも、水分はスムーズな便通に欠かせません。食物繊維が水分を吸うことで、良質な便ができるからです。これからの暑い季節、熱中症予防とともに、腸内環境を整えるためにも、こまめな水分補給を心がけましょう。



妊婦さんを対象にした

オンライン保健指導

母性看護専門看護師 久世 宏美



新型コロナウイルス感染予防のため、高槻病院産婦人科外来では、妊婦健診の期間をあけたり、外来に来られるご家族様の制限をさせていただいたり、待合で保健指導を行うなどの対応をして、密を避ける対策をしてまいりました。妊婦さんやご家族の方々にとっては不安な日々だったと思います。

そこで、当院かかりつけの妊婦さんを対象に、妊婦さんへの保健指導をオンラインで行うこととしました。そうすることで、病院で過ごす時間を短くでき、これまで個室で行っていた助産師による保健指導を、自宅にいながら受けることができます。自宅での生活の様子をお伺いしながら、妊娠時期に合わせた保健指導を行います。また、時間の都合が合えばご主人様やご家族様も一緒にお聞きいただけます。現在は、水曜日と金曜日の午後の時間で行う予定にしており、一人30分とゆったりした時間での予約としております。妊婦健診を受診の際に、助産師より説明させていただきますが、ご希望の方はいつでも産婦人科外来でお声がけください。





信頼され笑顔で通院していただける クリニックを目指して



私は整形外科疾患の中でも骨粗しょう症に注力しております。骨粗しょう症は骨密度が低下し骨がもろくなってしまう疾患です。従来、骨粗しょう症の治療時にはその時の骨の量を骨塩定量検査で測っていますが、骨塩定量検査では異常のない方でも骨折をする患者さんがおられ、それだけでは不十分であると実感していました。多くの学会でも言われていますが骨の質も大事なのだと私自身も感じております。当院ではより正確に骨の状態を測定するために海綿骨構造指標(TBS)を導入し、

●開院の経緯

大阪医科大学を卒業後、同大学の整形外科教室に入局し約20年間、大学病院をはじめとする関連病院で多くの患者さんの治療に携わり、貴重な臨床経験、知識、技術を培ってまいりました。出身は淡路島ですが、学生時代や研修医時代を過ごしたなじみのある高槻の地でいつか開業したいと強く思い描いていたところ、ご縁があり2019年4月、関西スーパー西冠店のメデイカルモールに開院することとなりました。

●専門分野と特徴

私は整形外科疾患の中でも骨粗しょう症に注力しております。骨粗しょう症は骨密度が低下し骨がもろくなってしまう疾患です。従来、骨粗しょう症の治療時にはその時の骨の量を骨塩定量検査で測っていますが、骨塩定量検査では異常のない方でも骨折をする患者さんがおられ、それだけでは不十分であると実感していました。多くの学会でも言われていますが骨の質も大事なのだと私自身も感じております。当院ではより正確に骨の状態を測定するために海綿骨構造指標(TBS)を導入し、

骨の量と質の双方で評価しています。それにより骨粗しょう症を早期に発見し、積極的に治療していくことを心がけております。

また、腰痛や肩こり、首の痛み等の慢性疾患でお困りの患者さんから、スポーツ中に受傷してしまっただ方等、幅広い患者さんのリハビリを中心とした保存的治療を行っています。極力患者さんの負担の少ない治療法を選択しながら、希望されるレベルにまで運動機能を引き上げ、その方にとっての「元気な頃の生活パフォーマンス」を取り戻す治療に努めています。リハビリテーション室も完備し、理学療法士3名が常駐しています。筋肉の維持や可動域の回復を目指す「運動療法」、熱・電気・光の刺激により血流改善・筋肉緊張の軽減などを旨とする「物理療法」、身体の一部を安全に引く張ることで症状の緩和を促す「けん引療法」等、理学療法士と共に患者さんに合ったリハビリメニューの実践と継続をサポートしています。また手術や入院治療が必要な患者さんには大学病院や近隣の連携施設へすみやかにご紹介しています。ぜひお気軽にご相談ください。

●高槻病院への要望

いつもオープン検査や診察、手術等に対応していただきありがとうございます。患者さんから高槻病院でオープン検査や診察を受けたいと希望されることもあります。

が、オープン検査の中でも特にMRIの予約が混んでおり、予約の日程が先になることがありますが、もう少し予約を早く取ることができれば助かります。

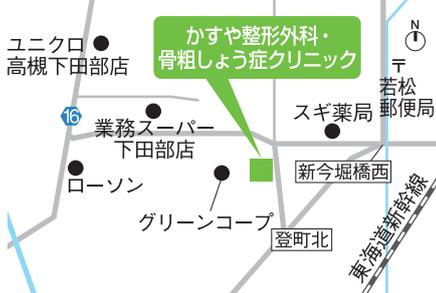
糟谷先生、お忙しい中快くインタビューを受けて頂きありがとうございます。

明るく清潔感あふれるクリニックに入るとやさしい笑顔の先生が迎えてくださいました。インタビュー中も、専門的なことをわかりやすく丁寧に説明していただき、その姿から、患者さんに対してやさしく心くばりを感じました。診察されているんだと感じました。今後とも先生と共に患者さんのためにより良い医療が提供できるように、病診連携に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

地域医療部
佐伯友湖、佐伯亜希子、井手麻紗子



INFORMATION



整形外科
リハビリテーション科
リウマチ科

かすや整形外科・骨粗しょう症クリニック

〒569-0055
大阪府高槻市西冠3丁目29-7 関西スーパー西冠店1階
TEL.072-668-5558

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
16:00～19:00	○	○	○	×	○	×

休診：木曜午後・土曜午後、日曜、祝日、年末年始

どんな医師がいるの？

| vol.5 | 心臓・大血管センター センター長 大北 裕 先生

専門分野

心臓大血管外科です。若輩の頃は小児心臓外科にも携わっていました。我々が担当するのは比較的大きな手術で、心臓弁膜症、胸部大動脈瘤、感染性心内膜炎、冠動脈バイパス術などで、再手術、ステントグラフト治療後などの複雑な手術も稀ではありません。また、救命のために一刻を争う急性大動脈解離手術なども積極的に取り組んでいます。



プライベート

あんまり余裕はありませんが、時間を見つけては、読書したり、寄席に出かけて落語・漫才を楽しんだり、音楽に浸ったりしています。お酒(どんな種類でも)も大好きで、ラグビー仲間、老若取り混ぜてワイワイやっています(今はちょっと難しいですが…)。また、毎日の通勤では愛車に乗って気分転換しています。



患者さんへのメッセージ

患者さん達は命を懸けて、痛い目をして手術を受けていただくのですから、臨床現場では絶対に妥協しない、逃げない姿勢を保ちたいと思っています。外科医は患者さんにとって最後の砦、でありたいと常に胸に留めています。一方、自分の役割は手術により、患者さんが自分で癒えるのを手助けすることにある、とも思っています。患者さんとともに頑張ることが重要です。



次号は 脳神経外科 主任部長 前野 和重 先生 よろしくお願ひします！

YouTube に

「Dr. ひらなかチャンネル」 を開設しました

高槻病院で人工膝関節置換術や再生医療を専門に行う関節センターを主宰する平中崇文先生(Dr. ひらなか)。

そんなDr. ひらなか、膝の傷みから解放される情報を発信していくチャンネルです。

とても分かりやすい内容になっていますので、ぜひご覧ください！



「Dr. ひらなかチャンネル」と検索いただくか、こちらのQRコードからご覧いただけます。

ご意見箱



院内設置の「ご意見箱」にいただいた患者さまからの声をご紹介いたします。

高槻病院ではご意見箱を毎日確認し、患者さまの満足する医療を提供するため改善に努めて参ります。



OS-1の自販機は車いすの人が自分で買いに行った際に、上段ボタンは押しづらいので下段もしくは中段にしてほしいのですが…。



貴重なご意見をいただきありがとうございます。1階に加え、3階の OS-1 自動販売機につきましてもバリアフリー用の押しボタン式自動販売機へ変更いたしました。ご指摘ありがとうございます。



鍵のかかる傘立てを設置してください。(百円硬貨を入れて返却されるタイプ)



貴重なご意見を頂戴し、ありがとうございます。傘用のビニール袋を設置し、傘を患者さまご自身でお持ちいただく運用が、鍵を含めて紛失が少ない運用であると考え、現在の運用となっております。ただ、持ち運び等にご不便をおかけしている部分もあるかと存じますので、今後の改善策の1つとして、参考にさせていただきます。

